

公益財団法人

静岡市文化振興財団

平成24年12月



# I 組織の公益性

# 物の豊かさから

# 心の豊かさへ

所得水準の向上

高学歴社会

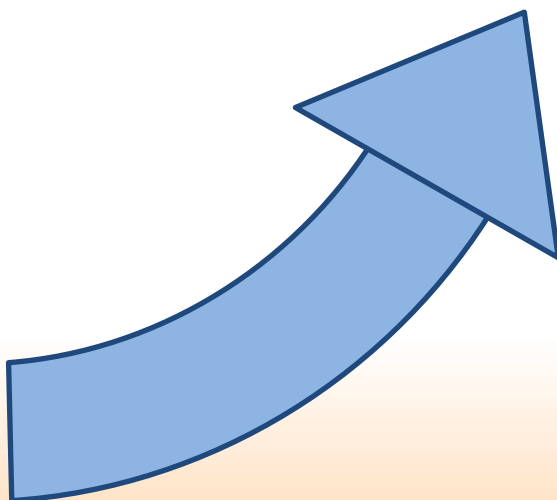
自由時間の増大

【心の豊かさ】

文芸教

化術養

【物の豊かさ】



# 設立の背景

## 第7次静岡市総合計画

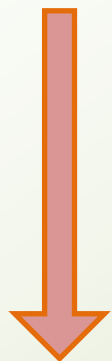
(平成3年3月策定)

### 財団の役割

- ・ 文化施設の効率的な運営
- ・ 専門スタッフの確保
- ・ 施設を市民と団体の文化活動の拠点とする試み

# 設立からの取組～ 公益財団法人へ

平成6年7月 財団法人 静岡市文化振興財団 設立



地域に文化の種をまき育てる年

指定管理者制度導入



平成24年4月 公益財団法人 静岡市文化振興財団へ移行

目的（定款第4条）

この法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

# 指定管理施設一覽

平成24年9月末現在

## 指定管理施設

施設名	指定管理開始年月
静岡科学館	平成16年3月
静岡市民文化会館	平成18年4月
静岡音楽館	平成18年4月
生涯学習センター等(13施設)	平成21年4月
東海道広重美術館	平成22年4月
静岡市美術館	平成22年5月

# 受託施設等一覧

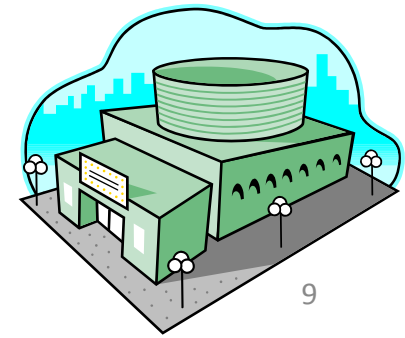
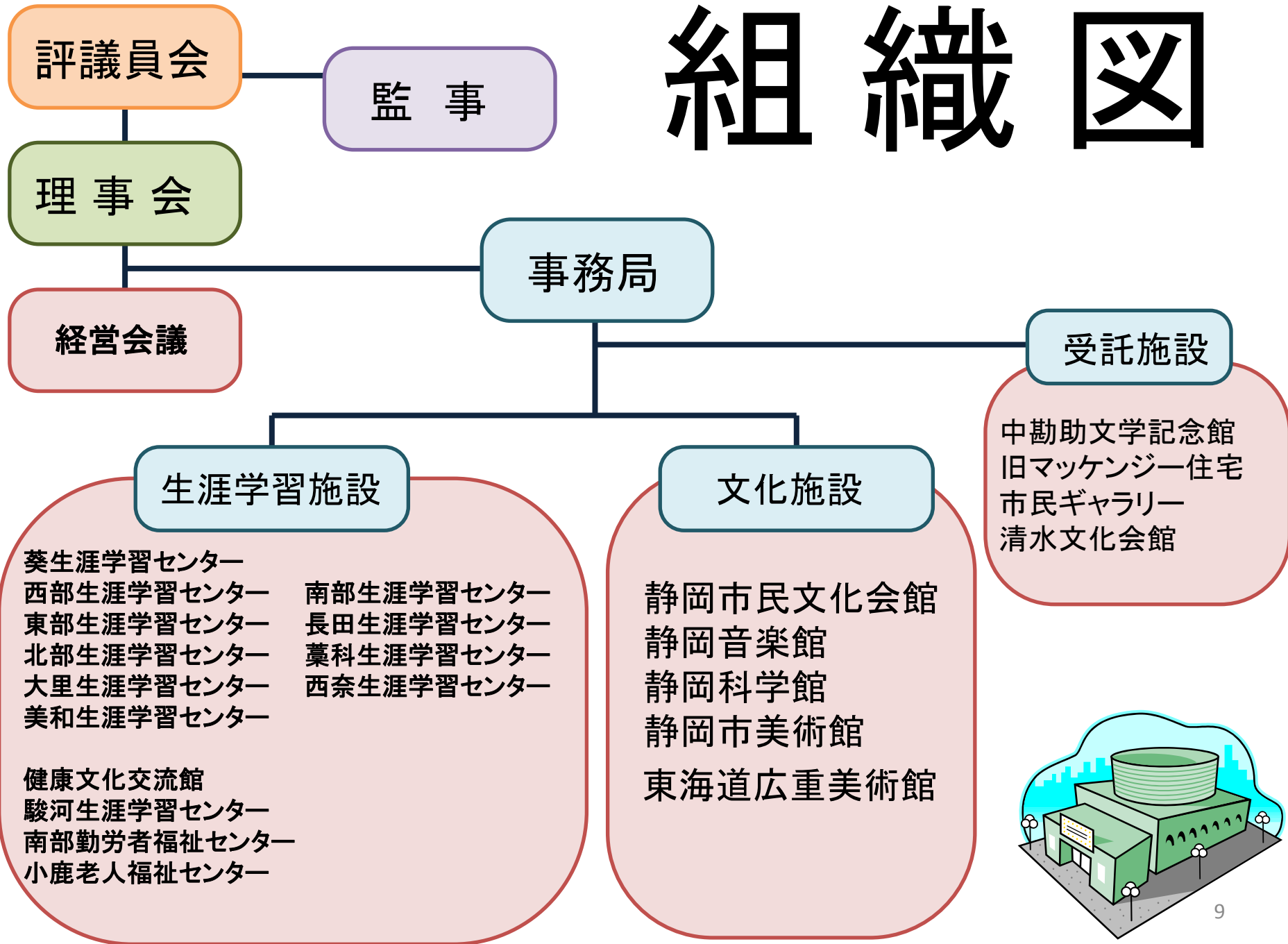
平成24年9月末現在

## 管理運営受託等施設

施設名	受託開始年月
旧マッケンジー住宅	平成6年7月
静岡市民ギャラリー	平成6年7月
中勘助文学記念館	平成7年6月
清水文化会館マリナート(一部受託)	平成24年6月



# 組織図

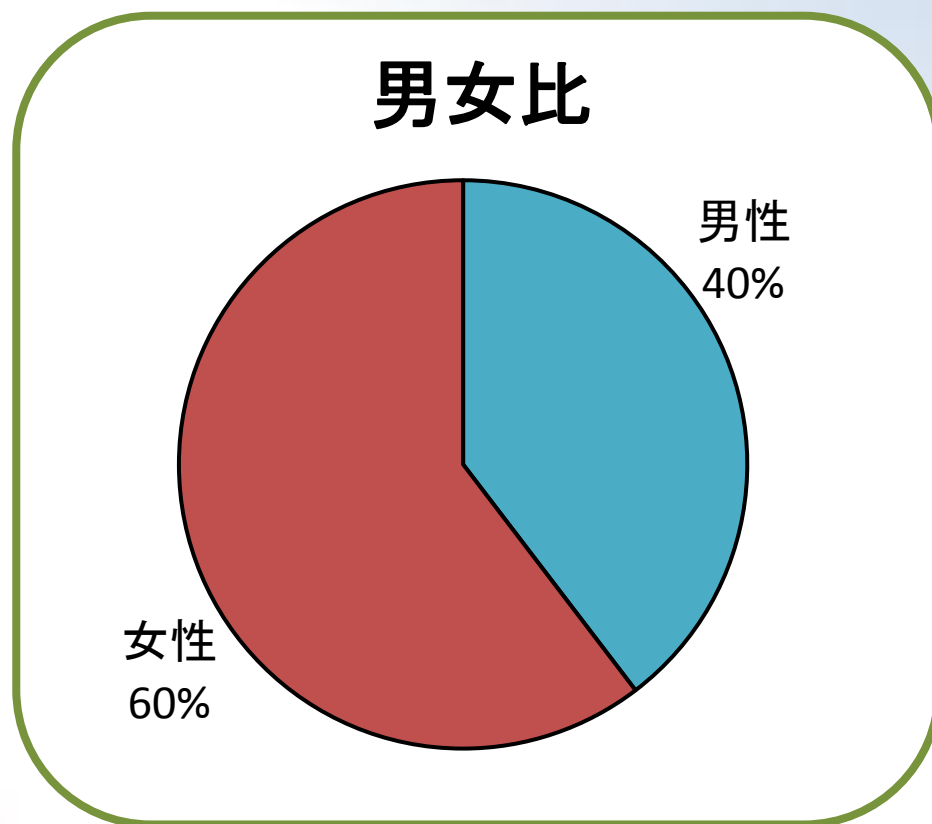


# 職員構成

職員数 2 1 2 人

男性職員 8 4 人

女性職員 1 2 8 人

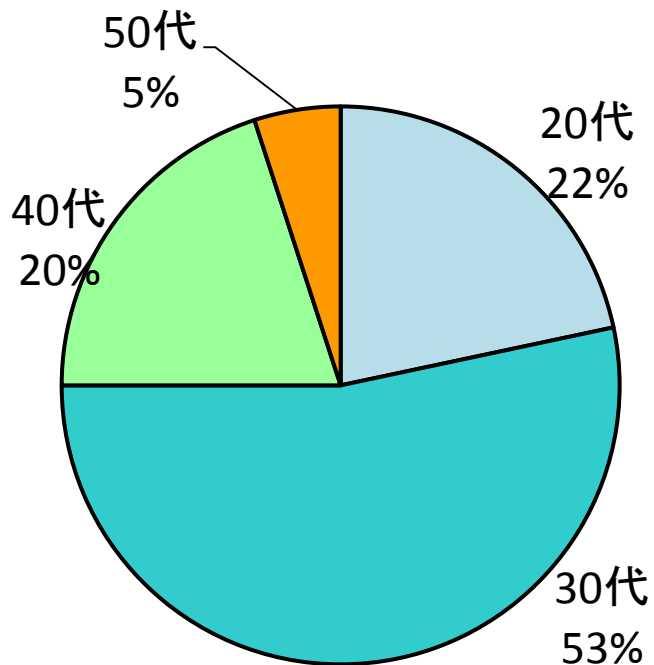


(業務執行理事 2 人、正規職員 6 0 人、非正規職員 1 5 0 人)

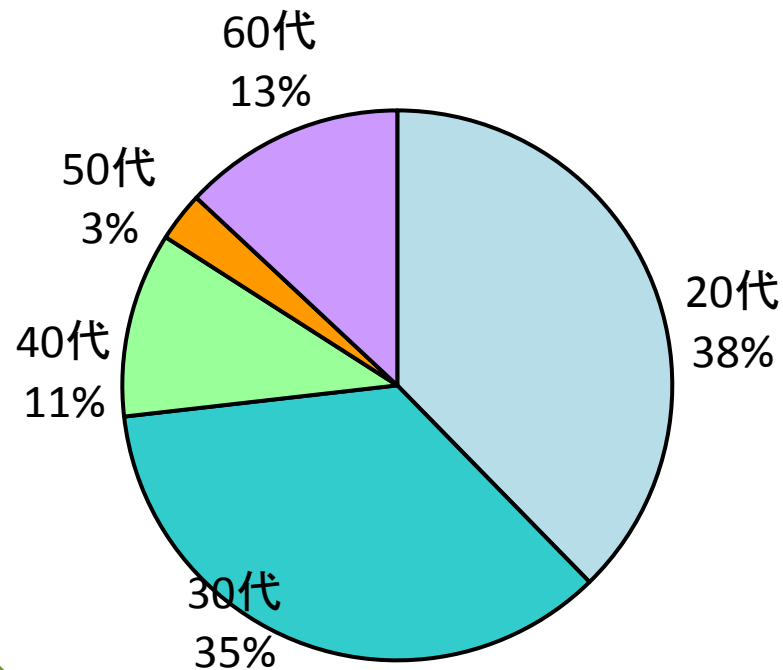
# 平均年齢

平均年齢 正規職員 35.15歳  
嘱託職員 29.53歳 (市退職者を除く)

## 正規職員の年齢構成



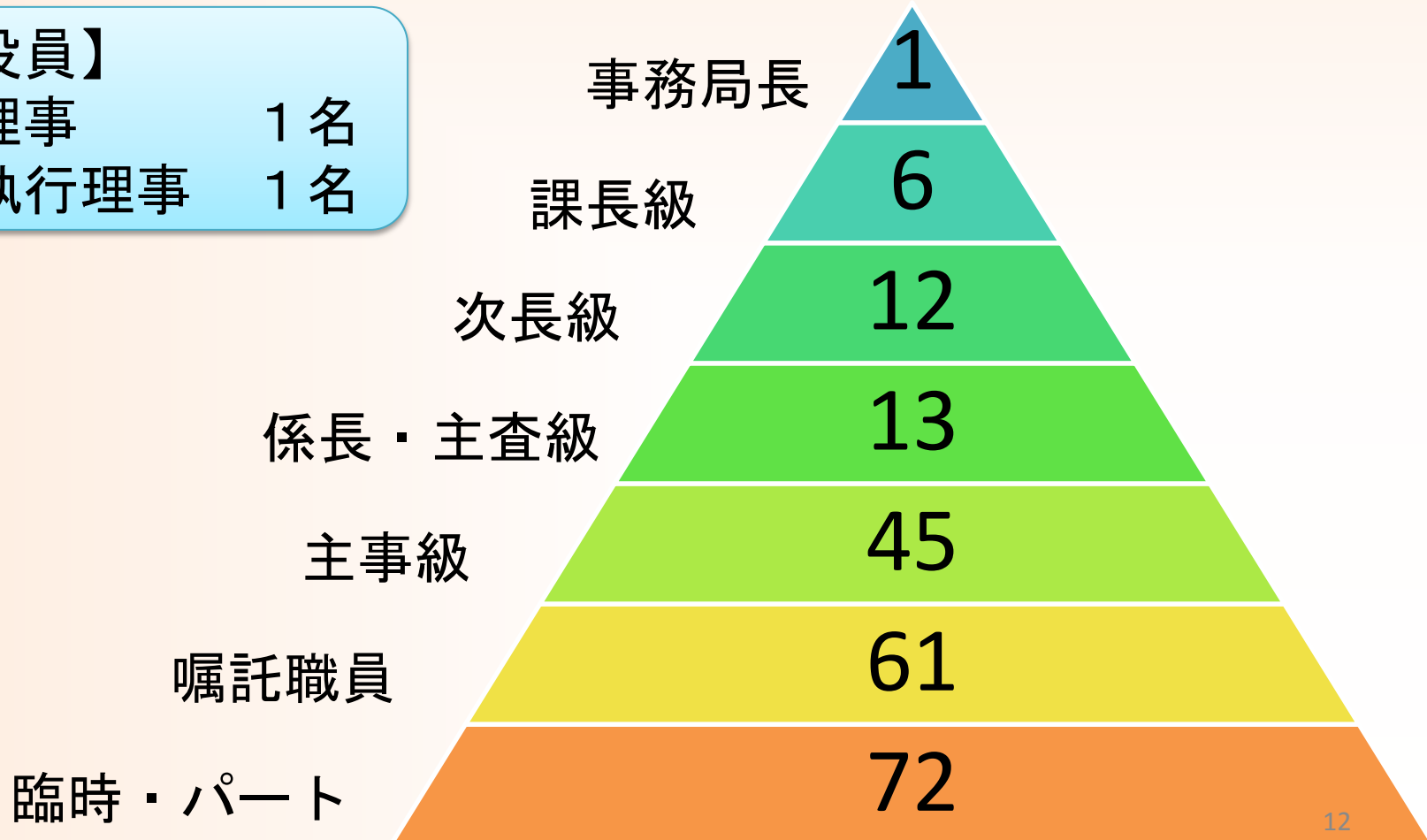
## 正規職員、嘱託職員の年齢構成



# 職位構成

## 【常勤役員】

専務理事 1名  
業務執行理事 1名



# 有資格者数

延べ人数

学芸員	社会教育主事	教員免許
35人	11人	34人

# 制度

## 定款

規程・規則

基本規程

10 規程

組織権限規程

6 規程

財務関係規程

7 規程

人事労務規程

6 規程

情報管理等規程

6 規程

全 35 規程

要綱・要領等 16 規程

各施設ごとのマニュアル等

# 研修等一覧

開催時期	研修名	開催時期	研修名
4月	新職員オリエンテーション 接遇基礎研修 庶務事務基礎研修	10月	中堅職員基礎研修 女性役職者セミナー(県)
5月		11月	労務管理研修
6月	中上級接遇研修	12月	人材マネジメント講演会(市)
7月	ハラスメント研修 第1回経理実務研修	1月	第3回経理実務研修
8月	第2回経理実務研修	2月	情報セキュリティ研修(市)
9月	労務管理研修 いらっしやいませ運動	3月	

AED研修、防火管理者研修、防災訓練、専門機関への派遣研修等については各施設にて実施

# Ⅱ 活動の公益性



# 目的（定款第4条）

この法人は、  
演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の  
文化振興に関する事業を行い、  
市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による  
文化創造活動を促進し、  
もって魅力ある静岡文化の  
創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

# 市民

## 静岡市文化政策

文化振興ビジョン・生涯学習推進大綱

### 文化振興財団

目的 (定款第4条)  
基本理念・基本方針

文化振興に関する事業

演劇・舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習



静岡音楽館



静岡市民文化会館



静岡市美術館



静岡科学館



連携



生涯学習センター

## 行政 (静岡市)

連携・協力

協働

専 門 機 関  
報 道 機 関  
教 育 機 関  
N P O 法 人  
市 民 団 体  
企 業

# 【基本理念】

「魅力ある静岡文化の

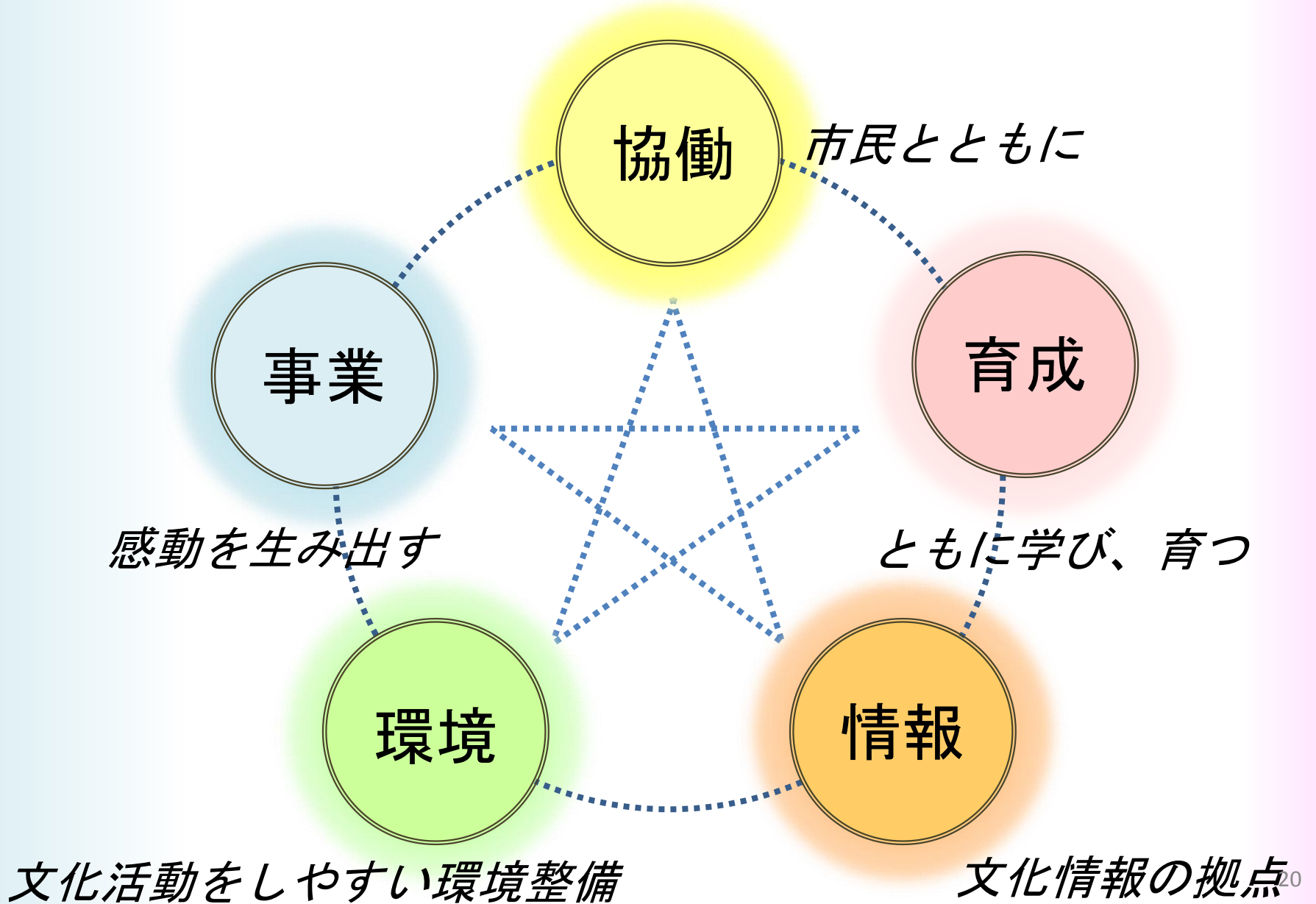
継承

創造

発展

に寄与する」

# 【5つの基本方針】



# 静岡市文化政策

文化振興ビジョン

基本目標

- ・しずおかの風土につちかわれた歴史と文化の伝承
- ・地域性豊かな市民文化の創造
- ・しずおか文化の発信と交流

生涯学習推進大綱

- ・学びあい、援けあい、つながりあう社会

文化振興財団

目的（定款第4条）

基本理念・基本方針

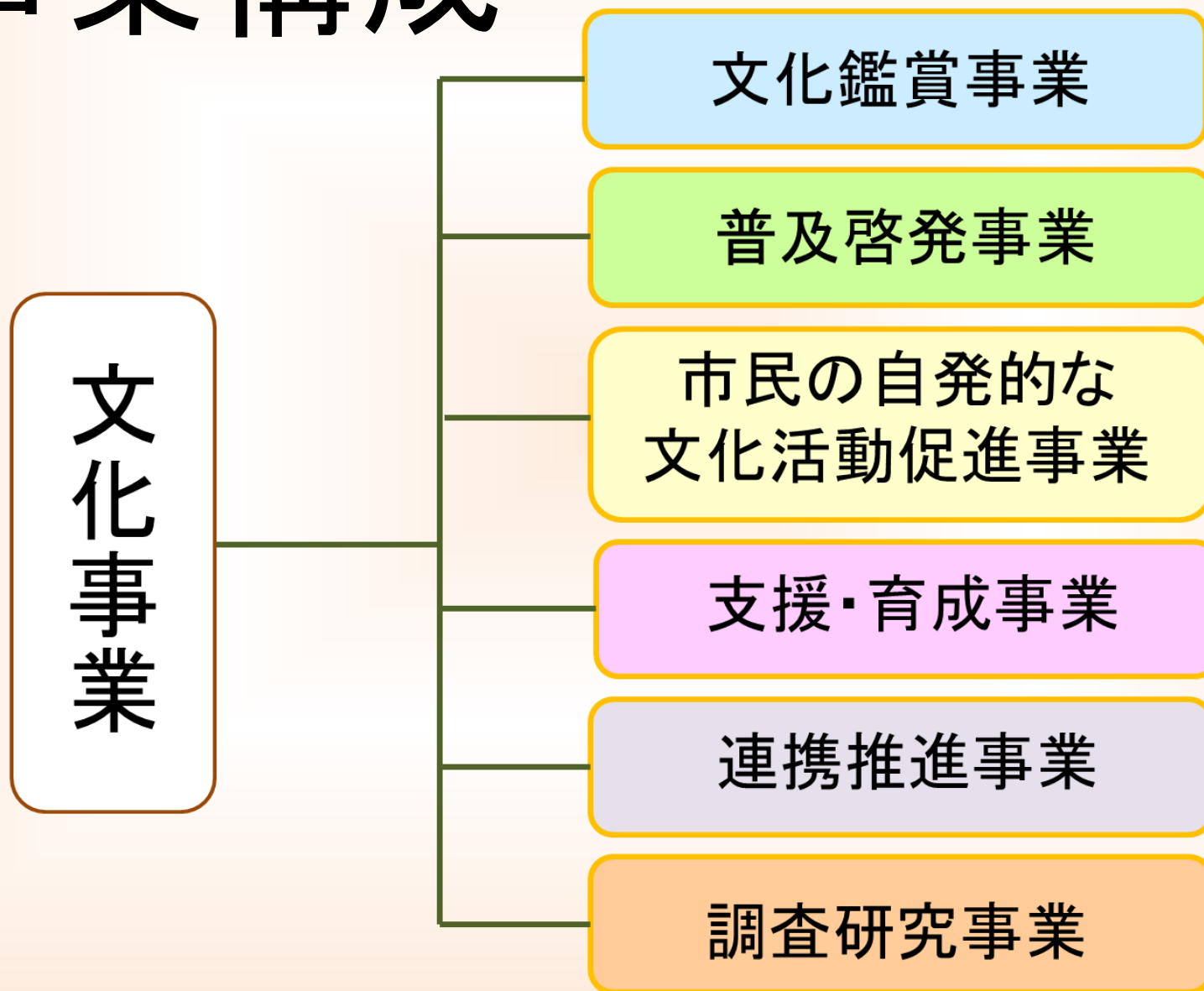
文化振興に関する事業

演劇・舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習

連携・協力

行政  
(静岡市)

# 事業構成



# 事業実施回数(日数)

合計 719事業、3,423回

[単位：事業数(回数)]

	文化鑑賞 事業	普及啓発 事業	市民の自発的な 活動促進事業	支援育成 事業	連携推進 事業	合計 参加者数
事業本数	39	584	35	36	25	499,557
事業回数	107	2,802	36	361	117	

調査研究事業 49事業

※財団内連携は普及啓発事業に含む

# 文化鑑賞事業

舞踏、古典芸能などの舞台芸術、  
良質かつ多彩な音楽、  
質の高い美術などの鑑賞事業を実施します

平成23年度 事業数 39事業

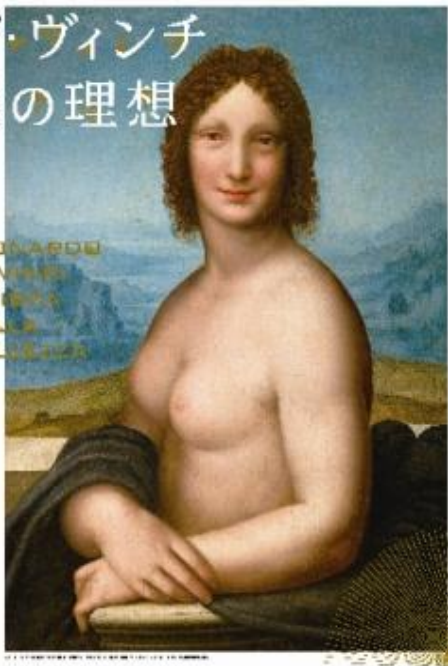


# 静岡市美術館

開館1周年記念展<Ⅱ>レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想  
来客数 53,136名(展覧会期間 H23/11/3~12/25)

レオナルド・  
ダ・ヴィンチ  
美の理想

LEONARDO  
DA VINCI  
E L'IDEA  
DELLA  
BELLEZZA



開館1周年記念展<Ⅱ>  
2011年11月3日(土)~12月25日(日)

静岡市美術館  
SHIZUOKA MUSEUM OF ART





# 静岡音楽館 A O I



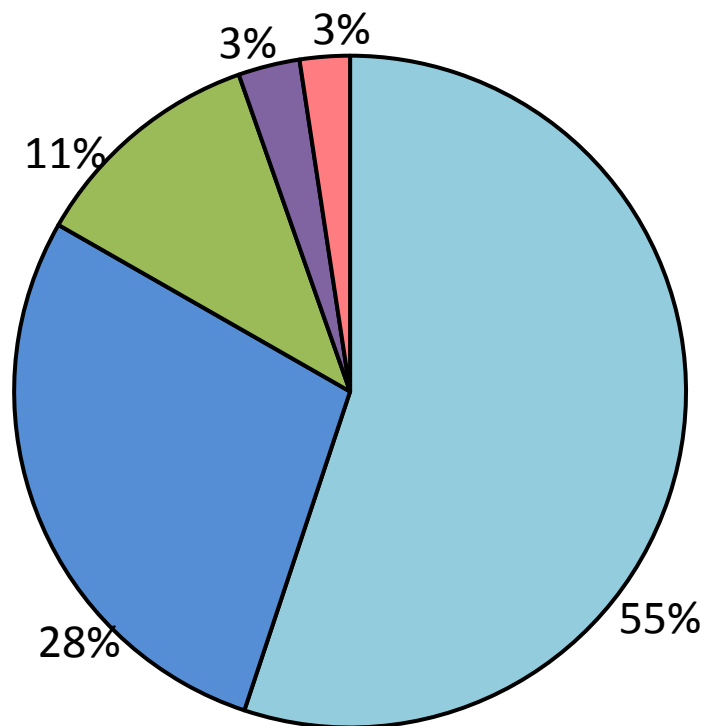
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集Ⅵ

マルクス・パヴリック ピアノ・リサイタル

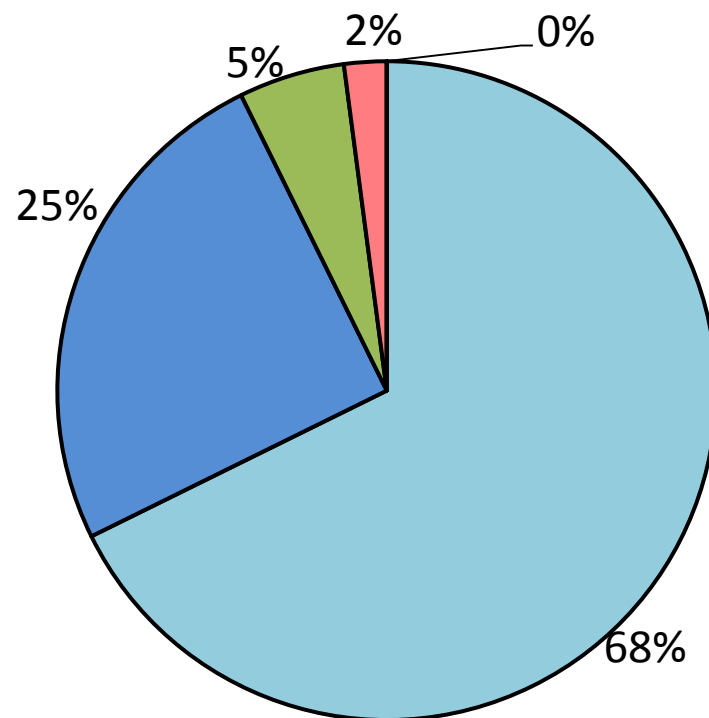
来客数 396名

# アンケート結果（満足度）

静岡市美術館  
レオナルド・ダ・ヴィンチ展



静岡音楽館AOI  
マルクス・パブリック ピアノリサイタル



- 満足
- やや満足
- 普通
- やや不満
- 不満

※未記入は除く

# 普及啓発事業

文化鑑賞に関する聴講型事業や、  
科学などの体験型事業、地域文化に触れる生涯  
学習事業などの実施

平成23年度 事業数 584事業



# 静岡科学館 サイエンスフェスティバル



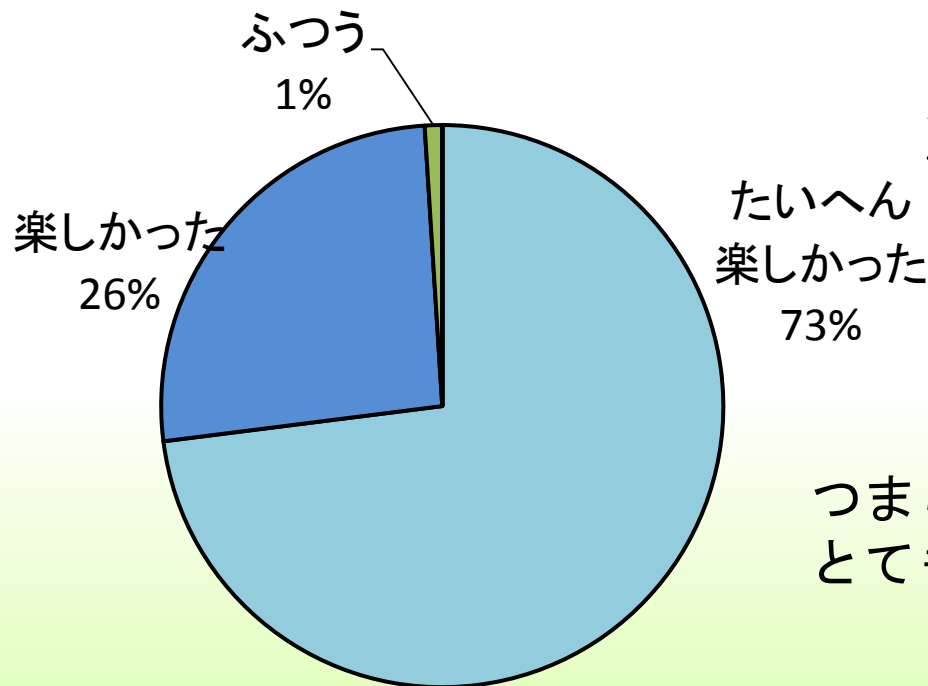
# 静岡市民文化会館

ご当地ダンス「南アルプスダンス」制作



# 静岡科学館 サイエンスフェスティバル

## アンケート結果



満足度**99**パーセント

# 市民の自発的な 活動促進事業

市民に日頃の活動の成果を発表する場、

様々な文化活動や地域文化に触れる機会の提供

平成23年度 事業数 35事業



# アイセル21 葵生涯学習センター

「第4回 アイセルわいわい祭り」

平成24年2月25日  
1, 283人



利用団体による発表

施設入口





# 健康文化交流館

## 「来・て・こ・祭」

平成23年12月10日

1, 200人

パフォーマンスステージ



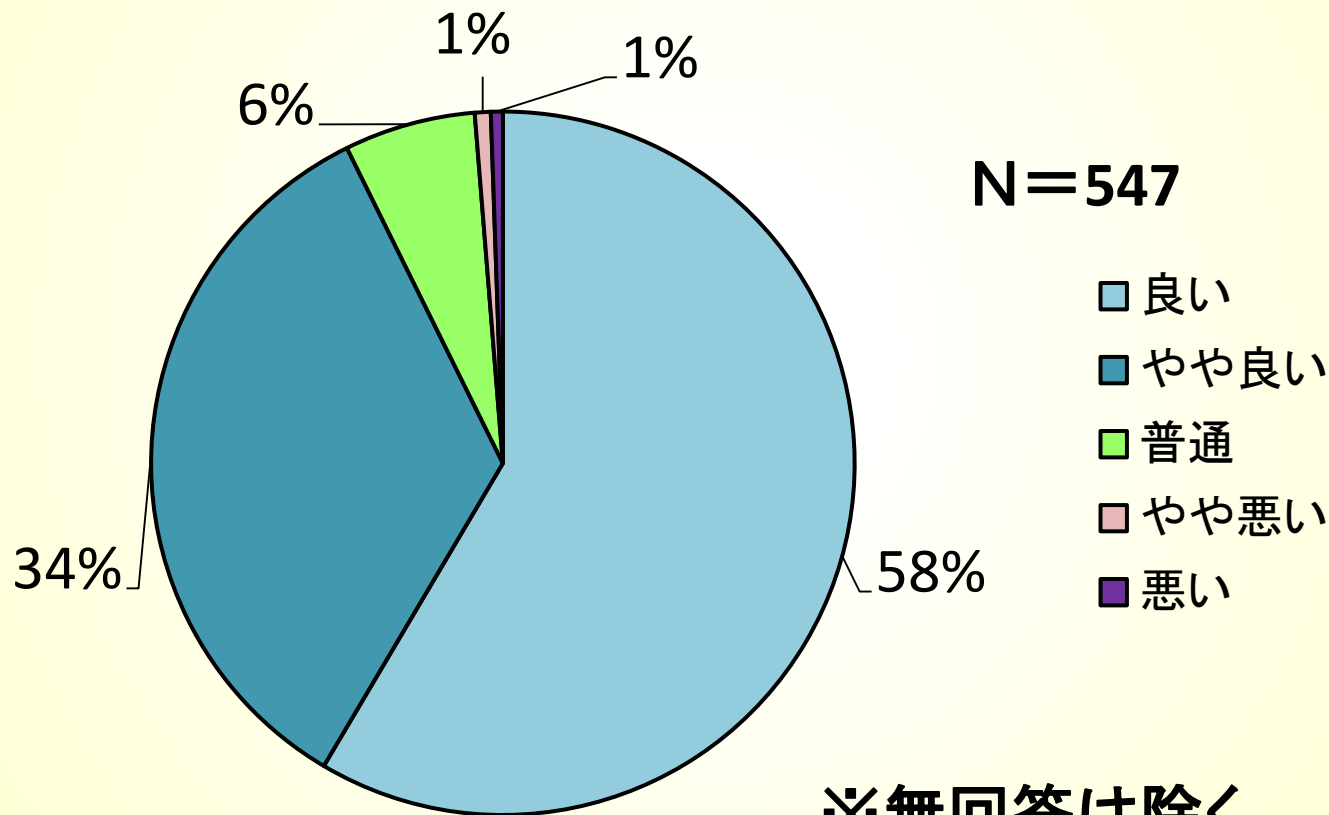
スタンプラリー受付



# 生涯学習センター

## 祭り・文化祭・記念事業

### アンケート結果(満足度)



# 支援・育成事業

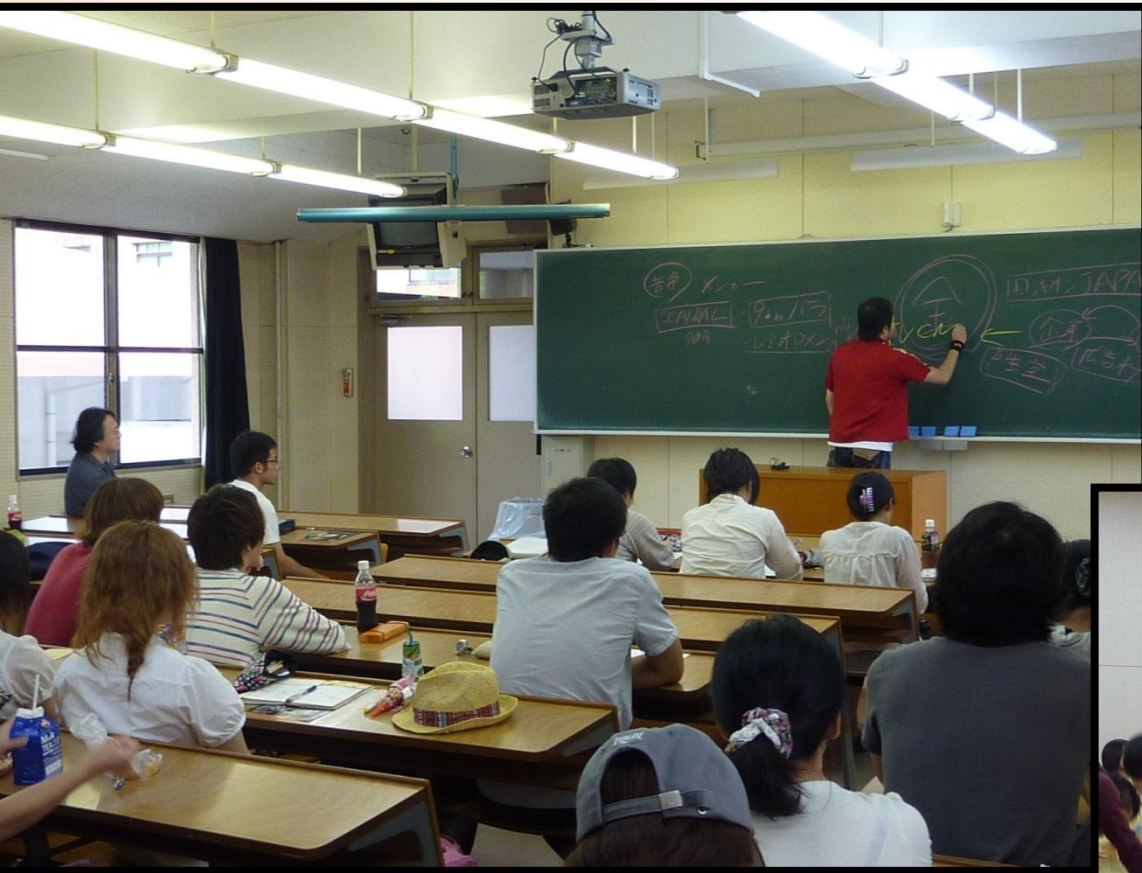
将来の文化活動の担い手となる人材・団体を  
発掘、育成、支援するため、育成講座やワー  
クショップ、オーディションなどの実施。

平成23年度 事業数 36事業



# 静岡市民文化会館

アウトリーチ活動「アートマネージメントセミナー」



＜会場＞  
静岡大学  
静岡デザイン専門学校



ファシリテーター養成講座

# 静岡音楽館AOI

「静岡の名手たち」







# 連携推進事業

学校、NPO、市民団体や企業との連携を図ることにより、質の高い事業や地域の特性を生かしたオリジナル事業を提供しています。

平成23年度 事業数 25事業



# 静岡科学館

「しずおか科学技術月間」



## しずおか 科学技術月間

2011 7/30(土) ▶ 8/28(日)

科学の不思議を楽しもう。



主催 | 静岡科学館指定管理者 (財)静岡市文化振興財団 後援 | 静岡市教育委員会

# 葵生涯学習センター

## 空気の不思議

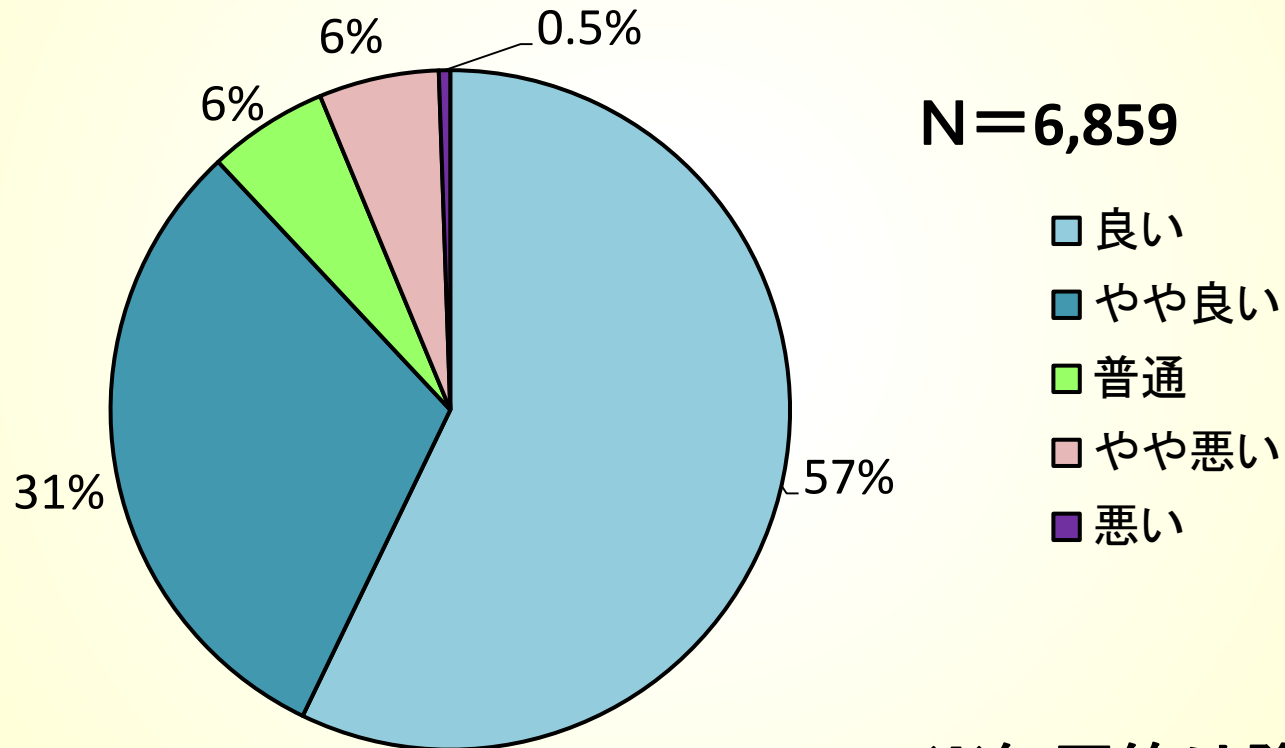
### ～アイセル空気砲大会～

常葉学園大学 教育学部との連携事業



# 生涯学習センター

## アンケート結果（満足度）



※無回答は除く




# 3館連携事業



静岡音楽館 **AOI**

×

 静岡科学館 り・く・る

×

 静岡市美術館



# 今年のテーマは 「七夕」



静岡市美術館

静岡科学館



静岡音楽館



# 財団内連携

「たのしい リコーダー講座」

リコーダーコンサート

In AOI



《連携施設》

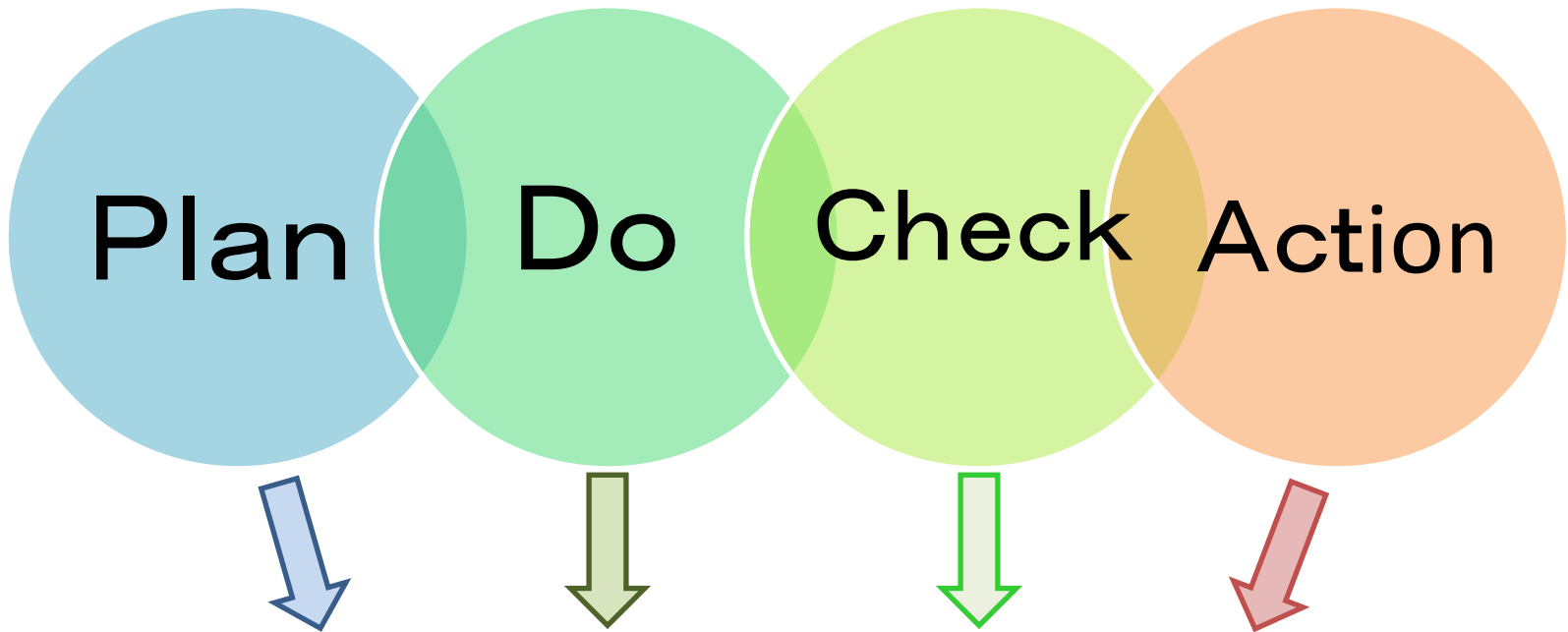
静岡音楽館

清水文化センター

葵生涯学習センター



# 事業評価



財団独自による評価制度

事業報告書、事業評価報告書の作成  
理事、監事への報告

# 調査研究

竹久夢二と  
静岡ゆかり  
の美術



## 図録論文

- ・「“志田コレクション”竹久夢二—その成立過程を巡って」  
学芸員・森谷紗世
- ・「平野富山の彩色木彫」
- ・「中川雄太郎の画業—静岡の創作版画の中で」  
学芸課係長・吉田恵理
- ・落款印章一覧、作品解説、略年譜ほか



# 受託事業

## Hotひといき コンサート

葵区役所ロビー



↑清水区役所ふれあいホール

静岡駅地下広場↓





# 自主事業 「イベントニュース」

静岡文化芸術祭 しまがイベントニュース 静岡市内の文化施設・芸術家施設で実施するイベントの紹介。

# E vent news

2012 10

しまが



上野シロフアンタスタナル（1969年、静岡市美術館50周年を記念として、その会館が全面改装された1994年10月より、4年連続で開催されている市民芸術祭の中心イベント。芸術家・市民双方の参加が盛んな芸術祭の顔として開催されている。

**静岡室内楽フェスティバル 2012**  
10/30(火)→11/22(木)

静岡市美術館 展覧会「フィンランドの65歳上デザイン—ムーンが住む森の生活—」→P.2  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の秋と冬」→P.3  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の春と夏」→P.4  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の夏と秋」→P.5  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の冬と春」→P.6  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の春と夏」→P.7  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の秋と冬」→P.8  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の冬と春」→P.9  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の春と夏」→P.10  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の秋と冬」→P.11  
静岡市美術館 展覧会「名画江戸百景の冬と春」→P.12

**10月の自主事業** ◎静岡市民文化会館 →P.2  
◎静岡市美術館A01 ◎静岡市民ギャラリー →P.3

チケットの手続きが済むキーパスが受けられる、「チケット・お支払い」欄もご覧下さい →P.2

公益財団法人 静岡市文化芸術振興 事務局〒420-0801 静岡市東区大田町1-1-1 TEL:0542-611111 FAX:0542-611112

静岡文化芸術祭 しまがイベントニュース 静岡市内の文化施設・芸術家施設で実施するイベントの紹介。

# E vent news

2012 11

しまが



**静岡市美術館**  
ストラスブール美術展覧会  
モダンアートへの招待  
10/27(土)→12/16(日)

静岡市美術館A01「AD(レゾダンス・カナル)」→P.2  
静岡市美術館A02「名画江戸百景の秋と冬」→P.3  
静岡市美術館A03「名画江戸百景の春と夏」→P.4  
静岡市美術館A04「名画江戸百景の夏と秋」→P.5  
静岡市美術館A05「名画江戸百景の冬と春」→P.6  
静岡市美術館A06「名画江戸百景の春と夏」→P.7  
静岡市美術館A07「名画江戸百景の秋と冬」→P.8  
静岡市美術館A08「名画江戸百景の冬と春」→P.9  
静岡市美術館A09「名画江戸百景の春と夏」→P.10  
静岡市美術館A10「名画江戸百景の秋と冬」→P.11  
静岡市美術館A11「名画江戸百景の冬と春」→P.12

**11月の自主事業** ◎静岡市民文化会館 →P.2  
◎静岡市美術館A01 ◎静岡市民ギャラリー →P.3

チケットの手続きが済むキーパスが受けられる、「チケット・お支払い」欄もご覧下さい →P.2

公益財団法人 静岡市文化芸術振興 事務局〒420-0801 静岡市東区大田町1-1-1 TEL:0542-611111 FAX:0542-611112

# 課題と今後の取組

## 目指す成果

文化、芸術、教養による心の豊かさの充実

さらなる質の高い静岡文化の  
創造、継承、発信に寄与する

### 専門性の維持、向上

- ネットワークの強化
- 文化情報の蓄積や分析

### 財団内外の連携強化

- 文化施設、生涯学習施設の連携
- 市民団体、教育機関、NPO、  
企業等との連携

ご清聴ありがとうございました

平成24年12月